

STOP 糖尿病

H27年 糖尿病ケアチーム通信 第5号

糖尿病治療薬新薬情報

新しいインスリン注射、GLP-1 受容体作動薬について

ライゾデグ配合注フレックスタッチ (1キット: 300単位/3ml)

【製品特性】

- ・持効型溶解インスリンのインスリンデグルデク(トレシーバ注)70%と超速効型インスリンのインスリンアスパルト(ノボラピッド注)30%配合した溶解インスリンアナログ製剤です。
- ・1日1回または1日2回投与を選択可能です。
投与タイミング: 食事の直前
- ・1日1回投与・・・主たる食事の直前に投与し毎日一定とする。
(最も食事の多い時など)
- ・1日2回投与・・・朝食直前と夕食直前に投与。
- ・懸濁不要で混ぜる動作は必要ありません。



インスリン グラルギン「リリー」 (1キット: 300単位/3ml)

【製品特性】

- ・バイオシミラー(バイオ後続品)のため、患者さんの経済的負担につながります。
(バイオシミラーとは特許期間が満了したバイオ医薬品の後続品です)
- ・標準製剤に対する同等性/同質性が確認されています。
- ・保持時間(注射した状態で待つ時間は)5秒間以上です。



ランタス XR 注ソロスター (1キット: 450単位/1.5ml)

【製品特性】

- ・ランタスの有効成分であるインスリン グラルギンを3倍濃度にした製剤です。
- ・平坦で24時間を超える作用プロファイルを持つ基礎インスリンです。



トルリシティ皮下注 0.75mg アテオス (1キット: 0.75mg /0.5ml)

【製品特性】

- ・持効型GLP-1受容体作動薬です。
- ・週1回同一曜日に投与する薬剤であり、朝昼晩いつでも投与可能です。
- ・針の取り付け、薬剤の混和、空打ち不要のため操作が簡単です。



ビデュリオン皮下注 2mg ペン

【製品特性】

- ・持効型GLP-1受容体作動薬です。
- ・週1回投与する薬剤で、SU剤・BZ剤・TZD剤の各薬剤と併用が必要です。



~お知らせ~

次回の糖尿病チームの勉強会は、1月18日(月)別館2F会議室にて検査科担当で行います。